



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス  
コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	14,400	11.4	1,634	8.6	1,631	6.8	940	20.6
26年3月期第1四半期	12,926	14.0	1,505	16.4	1,526	17.2	780	13.5

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 949百万円 (23.1%) 26年3月期第1四半期 771百万円 (13.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	84.69	—
26年3月期第1四半期	68.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
27年3月期第1四半期	45,058		36,629		81.3	
26年3月期	46,795		36,292		77.6	

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 36,629百万円 26年3月期 36,292百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	49.00	—	55.00	104.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	52.00	—	52.00	104.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,263	10.3	3,686	9.9	3,690	9.3	2,087	17.0	187.88
通期	60,012	10.4	7,786	10.6	7,800	9.8	4,430	15.6	398.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)  
(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	11,388,685 株	26年3月期	11,388,685 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	280,631 株	26年3月期	280,599 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	11,108,054 株	26年3月期1Q	11,324,999 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動に加え、実質所得の低下が響いたことも相俟って、個人消費に落ち込みがみられましたが、企業業績の改善や設備投資の増加を背景に景気は回復基調を維持しながら推移いたしました。

外食業界におきましては、原材料価格の値上がり圧力や人員確保問題を背景とした人件費の上振れリスクが残るなど依然として経営環境は厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループにおきましては、将来の安定成長の基盤をより強固なものとするため、計画に則った出店を着実に進めるとともに、実験業態、既存業態のブラッシュアップ並びに店舗スタッフの教育研修に引き続き注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・バケット直営店3店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店5店舗、石焼炒飯店直営店2店舗、サンマルクカフェ直営店9店舗、実験中の神戸元町ドリア直営店2店舗及び倉式珈琲店直営店2店舗をそれぞれ出店（当第1四半期連結累計期間出店数：直営店23店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第1四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店684店舗、フランチャイズ店84店舗、合計768店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高144億円（前年同期比11.4%増）、経常利益16億31百万円（同6.8%増）、四半期純利益9億40百万円（同20.6%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は76億16百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は10億33百万円（同9.5%増）となりました。

ファーストフード事業売上高は60億87百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益は8億92百万円（同10.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は450億58百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億36百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は111億99百万円となり、前連結会計年度末と比較して27億5百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の支払、前年度末の集中新規出店による有形固定資産の取得等に伴う未払金の減少により、現金及び預金が21億6百万円減少したこと及び売掛金が4億69百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は338億59百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億68百万円増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が5億80百万円、敷金及び保証金が86百万円それぞれ増加したこと、非連結子会社への貸付等による投資その他の資産のその他が2億38百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は58億55百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億76百万円の減少となりました。これは未払法人税等が11億99百万円、未払金が9億27百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は25億73百万円で前連結会計年度末と比較して1百万円の増加となりました。これは主にリース債務が67百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が67百万円増加したこと及び退職給付に係る負債が2百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して3億37百万円増加して366億29百万円となりました。この結果、自己資本比率は81.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,357,003	8,250,806
売掛金	2,783,485	2,314,052
商品	157	127
原材料及び貯蔵品	247,850	260,425
その他	533,111	389,377
貸倒引当金	△16,205	△14,996
流動資産合計	13,905,402	11,199,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,692,296	17,272,759
土地	3,087,944	3,087,944
その他(純額)	1,997,143	2,062,830
有形固定資産合計	21,777,385	22,423,534
無形固定資産		
その他	159,671	157,714
無形固定資産合計	159,671	157,714
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,405,928	8,491,986
その他	2,547,610	2,786,050
貸倒引当金	△112	△112
投資その他の資産合計	10,953,426	11,277,924
固定資産合計	32,890,483	33,859,173
資産合計	46,795,886	45,058,966
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,965,006	1,706,092
未払金	3,380,729	2,453,382
未払法人税等	1,671,343	471,515
引当金	45,237	68,017
資産除去債務	1,776	—
その他	867,357	1,156,115
流動負債合計	7,931,451	5,855,123
固定負債		
退職給付に係る負債	112,882	115,157
資産除去債務	2,045,554	2,113,375
その他	413,958	345,356
固定負債合計	2,572,395	2,573,889
負債合計	10,503,847	8,429,012

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	32,741,657	33,071,471
自己株式	△1,245,958	△1,246,118
株主資本合計	36,265,677	36,595,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,362	34,623
その他の包括利益累計額合計	26,362	34,623
純資産合計	36,292,039	36,629,954
負債純資産合計	46,795,886	45,058,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	12,926,451	14,400,072
売上原価	2,890,730	3,174,244
売上総利益	10,035,721	11,225,827
販売費及び一般管理費	8,530,095	9,591,306
営業利益	1,505,625	1,634,521
営業外収益		
受取利息	9,006	2,562
受取配当金	2,691	2,160
受取賃貸料	20,487	28,075
為替差益	6,601	—
その他	8,441	4,614
営業外収益合計	47,228	37,413
営業外費用		
支払賃借料	20,262	26,412
為替差損	—	2,268
その他	5,727	12,209
営業外費用合計	25,989	40,890
経常利益	1,526,864	1,631,044
特別損失		
固定資産除却損	160,982	65,972
減損損失	12,567	—
特別損失合計	173,549	65,972
税金等調整前四半期純利益	1,353,314	1,565,072
法人税、住民税及び事業税	485,335	521,530
法人税等調整額	87,594	102,782
法人税等合計	572,930	624,313
少数株主損益調整前四半期純利益	780,384	940,758
少数株主利益	—	—
四半期純利益	780,384	940,758

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	780,384	940,758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,263	8,261
その他の包括利益合計	△9,263	8,261
四半期包括利益	771,121	949,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	771,121	949,019
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	6,798,334	5,548,996	12,347,330	579,121	12,926,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,798,334	5,548,996	12,347,330	579,121	12,926,451
セグメント利益	944,280	808,950	1,753,230	△247,604	1,505,625

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価130,428千円、各報告セグメントに配分していない全社費用696,298千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	7,616,469	6,087,148	13,703,617	696,454	14,400,072
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,616,469	6,087,148	13,703,617	696,454	14,400,072
セグメント利益	1,033,620	892,829	1,926,449	△291,928	1,634,521

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価160,203千円、各報告セグメントに配分していない全社費用828,179千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	1,840,480	110.6
ファーストフード	1,175,477	107.1
合計	3,015,957	109.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	7,616,469	112.0
ファーストフード	6,087,148	109.7
合計	13,703,617	111.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第1四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	7,135,716	113.2	115,121	93.7	365,631	98.3	7,616,469	112.0
ファーストフード	5,969,824	109.8	20,716	101.1	96,606	104.8	6,087,148	109.7
合計	13,105,541	111.6	135,838	94.7	462,238	99.6	13,703,617	111.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。